

生産販売一体の人材育成

尾州テキスタイルデザイナー協会

コーディネーター 松田 章敏

日本の繊維産業の中心となる尾州産地は、今苦境の中にいます。21世紀になり、すべての産業が改革を求められ、あらゆる面からの見直しが迫られている現状の中で、地場産業は復活再生の道を進まねばなりません。先人が築き上げた尾州の高度な創造性や生産技術を、今のマーケットに影響を与える姿で尾州ブランドを蘇らせねばならないのです。

それには、若い人々へ世代交代によって日本人が持つ独特の勤勉さと忍耐強さと繊細な感性の表現によって、活力を取り戻してほしいのです。

尾州テキスタイルデザイナー協会は、平成14年事業の中で人材養成テキスタイル塾を開講しました。第1期生は19社、19名の実務担当の精鋭が集い、10月～4月まで23講座を進めている最中です。テキスタイル全般の専門実務教育を旨として、講座の先生方は業界の第一線で活躍された経験豊富で人間味あふれる知徳一体のプロフェッショナルな方々です。松下幸之助氏の言葉に「物作りの前に人作り」とありますが、中小企業を支えるのは優秀な人材なのです。

今求められている姿はものを作って物を売る「生産販売一体」ができる人材です。厳しい現実の仕事に直面する中で、多くの人々と共感し弾力的に考える力を養い、広く経験することによって自信と自覚が生まれてきます。テキスタイル塾生には、尾州のテキスタイルを「現場の底力」で素晴らしい商品作りをアピールしていただきたいと思っています。

塾生も講師の先生も非常に熱心で、多くの

分野別のカリキュラムを作り、原料・原糸・糸染め・撚糸加工・梳毛紡毛企画設計・複合・ファンシー・麻・オリジナル・企画設計・紳士服企画設計・ニット・ジャカード・染色整理・起毛仕上げ・検査基準・品質管理等の講座は、実務レベルの知識を車座の対面方式で親近感を持ちながら進められています。大事なことは異分野でもバランスよく専門知識を貯えておくことで、作り手として客先の方々をリードしていく「糧」となるように学習していただきたいと願っています。

私は、講師として紡毛ファンシー織物の企画設計を担当しました。

伝える側にも、現在、紡毛業界や紡績の置かれている苦境を踏まえ説明せねばなりません。尾州発の、より高度な技術への世界を求めて、テキスタイル・ファッションビジネスに勝てるクオリティーを、作り出せるように私たちの経験・知識・技術・人脈が役に立てばと思います。テキスタイル塾の塾生や講師を通じて、新しいコミュニティーを芽生えさせてください。お互いが出来ることから協力したり、相談したり、研究したり、発表したりする場となることを私は心から祈っています。

今後とも、尾州テキスタイルデザイナー協会が協力しますので、希望をもって前向きに「テキスタイル塾」に参加くださるよう、お願いいたします。